

学 科	作業療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医学総論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年		学期	前期	教室名	803
担 当 教 員	吉高愛					
実務経験とその関連資格	作業療法士として総合病院に勤務し身体障害領域に中心に6年勤務。 各種心身機能・活動・参加・環境に対する各種評価・作業療法を実施。 脳血管疾患症例を中心に年間100症例以上担当している。応急手当普及員資格所持。					
《授業科目における学習内容》 前半は「健康とは何か」を、講義やディスカッションを通して学ぶ。そして、健康に繋がる身体構造については、演習の中で身近な生活と絡めて説明し、用語で学ぶのではなく流れで伝え、理解に繋げていく。3、6、13回目で内容を復習する小テストを実施。毎回の授業内で簡易なレポートを作成し、理解度を把握する。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験50%、小テスト30%、レポート20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 テキスト健康科学 改定第2版 南江堂 解剖生理学ハンドブック 入学前から学べる！作業療法士のための漢字・熟語						
《授業外における学習方法》 事前の予習としては下記に提示している教科書の範囲を読む。 また習った範囲については自宅学習やクラスメイトとの学習にて理解を深める。						
《履修に当たっての留意点》 健康とは何かを考え、健康な生活を続けるためには何が大切なのか、自分や家族の生活も絡めて考えて見ましょう。また、自分の体の構造について体を動かし、楽しみながら学んでいきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	健康とは何かWHOの定義について述べることができる。 定義を知り、それを自分の生活と絡めて考察することができる。		教科書	教科書P1～12を読み、分からないことの確認。	
	各コマにおける授業予定	健康の定義 「健康」とは何か、定義と疾患について学ぶ				
第2回	授業を通じての到達目標	健康とは何かWHOの定義について述べることができる。 定義を知り、それを自分の生活と絡めて考察することができる。		教科書	教科書P10、28・29～を読み、分からないことの確認。	
	各コマにおける授業予定	健康の定義 「健康」とは何か、予防について学ぶ				
第3回	授業を通じての到達目標	心臓と血管の役割を説明できるようになる。		教科書 ハンドブック	教科書P13～14を読み、分からないことの確認。教科書P75～85を読み、分からないことの確認。	
	各コマにおける授業予定	人の心身と健康を知る： 人体の構造を学び、心臓について学ぶ 人体の構造を学び、血管の経路を理解する ①小テスト				
第4回	授業を通じての到達目標	腎臓と尿路系の役割を説明できるようになる。		教科書 ハンドブック	教科書P75～85を読み、分からないことの確認。	
	各コマにおける授業予定	人の心身と健康を知る： 人体の構造を学び、腎臓について学ぶ 人体の構造を学び、尿が排出されるまでの流れを理解する				
第5回	授業を通じての到達目標	嚥下の経路、嚥下したものが排泄されるまでの流れを説明できるようになる。		教科書 ハンドブック	教科書P18～20、97～103を読み、分からないことの確認。	
	各コマにおける授業予定	人の心身と健康を知る： 人体の構造を学び、食べることに関する経路を理解する 人体の構造を学び、消化と栄養について学ぶ				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	三大生活習慣病とそれに対する予防について述べるができる。	教科書	教科書P75～85を読み、分からないことの確認。
	各コマにおける授業予定	人の心身と健康を知る： 心身の機能と生活習慣病の繋がりについて学ぶ ②小テスト		
第7回	授業を通じての到達目標	栄養と健康・運動と健康について述べるができる。	教科書	教科書P75～P95～を読み、分からないことの確認。
	各コマにおける授業予定	健康の基礎： 栄養素の理解 運動の効果とリハビリについて学ぶ		
第8回	授業を通じての到達目標	栄養・健康に関する社会的諸問題を列挙することで、 原因を述べるができる。	教科書	教科書P75～93を読み、分からないことの確認。
	各コマにおける授業予定	健康の基礎： 栄養学基礎 栄養・健康に関する社会的諸問題について学ぶ		
第9回	授業を通じての到達目標	健康について学んだ項目の中から一つ選び健康新聞を 作成・発表することができる。	教科書 ハンドブック	今まで扱った教科書の範囲 作成したノート、レジュメ
	各コマにおける授業予定	健康新聞作成		
第10回	授業を通じての到達目標	健康について学んだ項目の中から一つ選び健康新聞を 作成・発表することができる。	教科書 ハンドブック	教科書P235～250読み、分からないことの確認。
	各コマにおける授業予定	健康新聞発表 ①レポート		
第11回	授業を通じての到達目標	健康についてわが国が取り組んでいることを列挙することができる。	教科書 ハンドブック	教科書P235～250読み、分からないことの確認。
	各コマにおける授業予定	健康観と健康に関する社会のしくみ： 保健・医療制度と健康政策について学ぶ		
第12回	授業を通じての到達目標	国家試験問題に使用される漢字を知り、読めるようになる。	教科書 ハンドブック	入学前から学べる！作業療法士のための漢字・熟語を使用し、復習。
	各コマにおける授業予定	人体に使用されている名称の漢字・場所を復習する。		
第13回	授業を通じての到達目標	国家試験問題を知り、解答できるようになる。	教科書 ハンドブック	配布資料
	各コマにおける授業予定	国家試験問題に触れ、国家試験問題の出題方法を確認する。③小テスト		
第14回	授業を通じての到達目標	救急救命に必要な項目を列挙することができる。	配布資料	配布資料
	各コマにおける授業予定	救急救命の基礎		
第15回	授業を通じての到達目標	救急救命の実践を手順通りに実施することができる。	配布資料	配布資料
	各コマにおける授業予定	救急法演習		